

## 3学期終業式

令和6年3月22日

令和5年度の終業式を行いました。

毎回生徒指導部長の先生の話の要点をここに載せていますが、休業中に心がけてもらいたいこと、新学期に向けて考えてもらいたいことなど、先生方を代表して皆さんに話してもらっていますので、今回もここに載せさせていただきます。

・春季休業中、事故、事件に巻き込まれないように十分気をつけて、4月から皆がそろってスタートを切れるように過ごしてほしい。何か困ったことがあればいつでも学校に連絡してほしい。

・校則について、今年度1年間かけて、生徒とも意見交換をし、教員の中でも議論して検討を進めてきた。学校は目標に向かって努力する場なので、それにふさわしいルールを定めている。今回、スマートフォン等の使用ルールについても、勉強や部活動に有効活用してほしいという目的のもとに変更が行われる。

ぜひ、目的に沿った使い方を考えてほしい。



### 3学期終業式 式辞

おはようございます。

各学年とも、昨年4月に始まった学年としての1年間が終わります。

1年生は入学式から1年を経て、はたから見ているだけでも随分と体も大きく心もたくましくなったと感じています。

2年生は、それぞれが学校を中心としての自覚を持つだけでなく、自分の進路実現、目標実現に向けてスタートを切り充実した日々を送っていると思っています。

3月の終わりには、私たち社会人も、1年間を総括して、新たな目標を立てて、4月を迎えます。

この時期に、次の学年への決意をしっかりと固めて4月のスタートを切ってもらいたいと思います。

ところで、自分の話をして申し訳ないけれど、私は、昨年4月に本校に来ました。1年生と一緒に来ました。そしてもうすぐ1年目を終えようとしています。

私は着任早々に、ある先生から本校は日本一の学校だと言われました。何が日本一なのかというと、「生徒が日本一だと言う。」私はこの時、この先生は素晴らしいなあと思いました。冗談でなく大げさでなく、本気で「うちの生徒は日本一や」と言うその、先生の愛情あるまなざしに感動したのです。

そして、2学期に入り、10月ごろにもう一度その先生に聞きました。「なるほど、本校の生徒は本当に素直で一生懸命なところがいいなあと思います。先生は、本校のどういうところが日本一だと思いますか？」すると、その先生は、私に一枚のメモをくれました。私の質問への回答です。そこには、こう書いてありました。

「温かい思いやりがある」

「見かけではなく、相手の人間をしっかり見てくれる」

「真剣に向かうと真剣に返してくれる」

それを見て、人として一番 人として一番大事なものを持っているということじゃないかと改めて思いました。

ここが一番 他の学校と比べてどこがよいというのではなく「ここが一番、あなたたちが一番」ということなのですよ。

人として大事なかけがえのない 人として大事なことを磨こうとしているかけがえのない生徒たちという意味です。私はこの先生の話に深く共感しました。

学校の土台として、こういうことをこれからも大事にしていきたいと思います。

こうはいうものの、皆さんがパーフェクトだと言っているのではないですよ。まだまだ成長過程です。

日々、保護者の方や先生方から叱られることもあるでしょう。よく叱られる人もいます。トラブルや衝突がないわけではない。しかし、先ほど言った皆の持つ良い面を発揮すればきっと解決できると思います。

そして、自分の人生を切り開くために、もっともっと一生懸命勉強しなくてはならない。将来のことを考え努力していかなければならない。そこはきちんと押さえてくださいね。人生一生勉強です。

本校は、普通科と専門学科が共存し、部活動も含めて様々な活動があり、それを全体で共有している、スケールが大きく多様性のある、全国的にもあまりない学校です。

その環境の中で、学業に部活動に真剣に取り組む。そして、昨年と同じように行事等にも前向きに明るく取り組む。

その中で、先ほど言った人として大事なことを皆が持っている、持てるように努力しようとするなら、それは、全国中探してもというより、全国を探すまでもなく、どこかと比べるでもなく、ここぞ、自分の居場所、自分にとって一番の学校となると思う。

そういうことを皆で大事にしていこう。4月から入ってくる後輩にも教えてください。

その土台の上で、それぞれが人生の目標を高く持ち、努力をする。努力を互いにしていこうと言える学校にしていきたいと思います。

最後に、もう一度言うけれども、4月にいいスタートを切りましょう。そのためには、春休み中、十分事故などに気を付けてください。4月にいいスタートを切れることを楽しみにしています。